



東京新橋ロータリークラブ

TOKYO SHIMBASHI ROTARY CLUB

平成 23 年 11 月 8 日

卓話「千代田グループ幹事を振返って」
東京新橋ロータリークラブ会員
猪山 敏郎 様

1. 当クラブは今まで地区の仕事は少し離れて一線を画していた様な気がします。9 4～9 5 副幹事河村会員、0 5～0 6 ガバナー補佐 永富会員がなされました。今後は 7 グループ持ち回りで確実に、定期的にガバナー補佐、グループ幹事が回ってきます。加えて毎年、委員に少なくとも 1 名の参加要請があるものと思います。

2. 先ずは本当に早くからスタートします。前年度は RI の基本方針に沿ったガバナー基本方針をガバナー辰野さんが策定します。

(1)「リーダーシップ育成セミナー」

(2)「クラブ長期計画」

(3)「クラブ合同プロジェクト」を柱として地区の研修が始まります。いろいろな会議が在りますが幹事が出なければいけない物は月に 1 程度です。7 月の年度が始まるまでにガバナー補佐と一通り 7 クラブを訪問します。

年度が始まれば皆様もご存知の通り、

(1) ガバナー公式訪問に備えて各クラブを訪問、協議会に出ます。

(2) 教えることが学ぶことのコンセプトで「リーダーシップ育成セミナー」当クラブは河村クラブリーダーの下での研修。

(3) 会長、幹事関係者、クラブ会員が頭を悩ませた有意義で効果的なクラブを目指しての「クラブ長期計画」と盛り沢山の年だったと思います。その他周年行事、合同例会、記念式典等に参加致しました。私は千代田グループが 7 つあり南 RC を親とした子、孫クラブである事をはじめて知りました。

3. 各クラブを訪問して本当に驚きました。ビジター、ゲストに対しての対応は受付から例会会場の座席ま

でしっかりと対応者が付いておりました。特にどのクラブも新会員に対しての入会後のアフターケアがとてもしっかりしています。当クラブでも今年度は SAA と親睦が一体となり対応をしているところで御座います。



4. 各委員会の活動状況ですが、例会の前後に委員会を開催しておりました。全部のクラブの状態を聞いた訳では有りませんが、年 4 回程度の開催が普通のようなものでした。当クラブとの違いは委員会に先ずは参加する。そして目的、目標をしっかりと共有出来ている点だと思いました。この事はクラブフォーラムでの活性化にも大分影響が有るのではないかと思います。

5. 麻布 RC には驚きました。会員数は 22 名、例会開催数も 44 回、インターコンチネンタルホテル東京で美味しい食事（当クラブよりレベル上かも）を頂いておりました。収支決算も黒字でありました。会員で対応できる人がいるからでしょうが、週報から殆どの事をクラブ内で行っています。特に女性群の頑張りがとても有りそうでした。当クラブとの対比はなかなか難しいでしょうがこの人数で出来るのですね。

6. 地区からは総て要望要請であり決定実行はクラブなのです。クラブを維持するのはクラブ自身です。先ずは例会を含めた会に出来るだけ参加をして親睦を深め、会員同士が良く知り合い一人一人が協力し合って行かなければ成りません。